

令和元年度事業報告

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

1 事業の成果

当サービスセンターも、「一般財団法人」としての活動が7年となりました。会員の皆さま、評議員、理事、監事の皆様のご協力のもと、掛川市、御前崎市そして菊川市の中小企業で働く勤労者や事業主の皆様の福利厚生事業の推進に努めてまいりました。

令和元年度も皆様からの会費及び3市からの負担金等により、前年度と同様の各種事業・サービスが提供できましたことをまずご報告いたします。

2 法人事業の実施状況

将来を見据えた持続可能な事業実施、加入事業所・会員の皆さまの様々なニーズにお応えできる福利厚生サービスの提供、経営推進をするため昨年策定した「OK！ワーク経営推進計画」をもとに事業を実施いたしました。

また、最新でわかりやすい情報提供をするため、スマホにも対応したOK！ワークホームページを活用いたしました。

3 事業の実施状況

(1) 健康維持増進支援事業（定款第4条第1項第1号）

健康維持増進支援では、人間ドックの補助事業は1,364人から申請があり、金額で9,548千円を補助し、インフルエンザの予防接種補助事業では1,596人から申請があり1,596千円を補助しました。

また、2月には浜岡グランドボウルでOK！ワークボウリング大会を開催し、44名の参加をいただきました。

(2) 余暇活動を支援するための事業（定款第4条第1項第2号）

余暇活動支援ではバスツアー等4回実施し、51名の参加をいただきました。

また好評のご家族で自由に利用できるチケット等斡旋では、グルメカード券1,183組、お食事券1,075枚、シネマチケット券3,730枚、ジュビロ磐田ホームゲームチケット221枚、その他コンサート等チケット等952枚、と多くの方々にご利用をいただきました。

施設利用補助金では、37施設に延べ13,831人のご利用をいただき6,269,250円の補助をいたしました、

宿泊補助事業等では、富士山静岡空港利用者と併せて1,125人からの利用がありました。昨年度から始めた日帰り旅行補助は、47人の利用がありました。

(3) 自己啓発を支援するための事業 (定款第4条第1項第3号)

自己啓発支援のための教室開催では、ジェルキャンドルづくりに24人など、11教室に136人の参加をいただきました。今後も最近ちょっと気になるお勧めの教室を企画します。

(4) 財産形成に係る事業 (定款第4条第1項第4号)

財産形成に係る事業では静岡県労働金庫融資時の財団法人静岡県勤労者信用協会と信用保証会社(株)セディナ利用分の信用保証料補助を実施しています。

(5) 老後の生活を図るための事業 (定款第4条第1項第5号)

老後生活安定事業での退職金共済掛金補助を実施していますが、利用が少なく、今後のPRに努めます。

また、静岡県年金福祉協会主催の年金セミナーに協賛し、15人の受講がありました。

(6) 生活の安定を支援するために必要な事業 (定款第4条第1項第6号)

共済給付金として、全労済協会から11,075,000円、OK!ワーク単独給付として10,840,000円を給付しました。

(7) その他目的達成に必要な事業 (定款第4条第1項第7号)

調査研究及び情報提供事業として、年6回の会報の発行、ガイドブックを配布しました。

こうした事業展開の中、会員事業所数は16事業所の減、会員数でも123人の減となりました。

これは、事業所閉鎖による減と会員数多い事業所の突然の退会が大きく影響いたしました。

今後とも、会員の皆様のご意見・ご要望もお聞きし、多くの会員の皆様にご参加いただける事業を企画いたします。

そのために事業内容の精査、研究をするとともに、掛川市、御前崎市及び菊川市をはじめ関係各位のご協力をいただき、会員の皆様にとって有益な福利厚生事業となりますように連携を取りながら事業を推進してまいります。